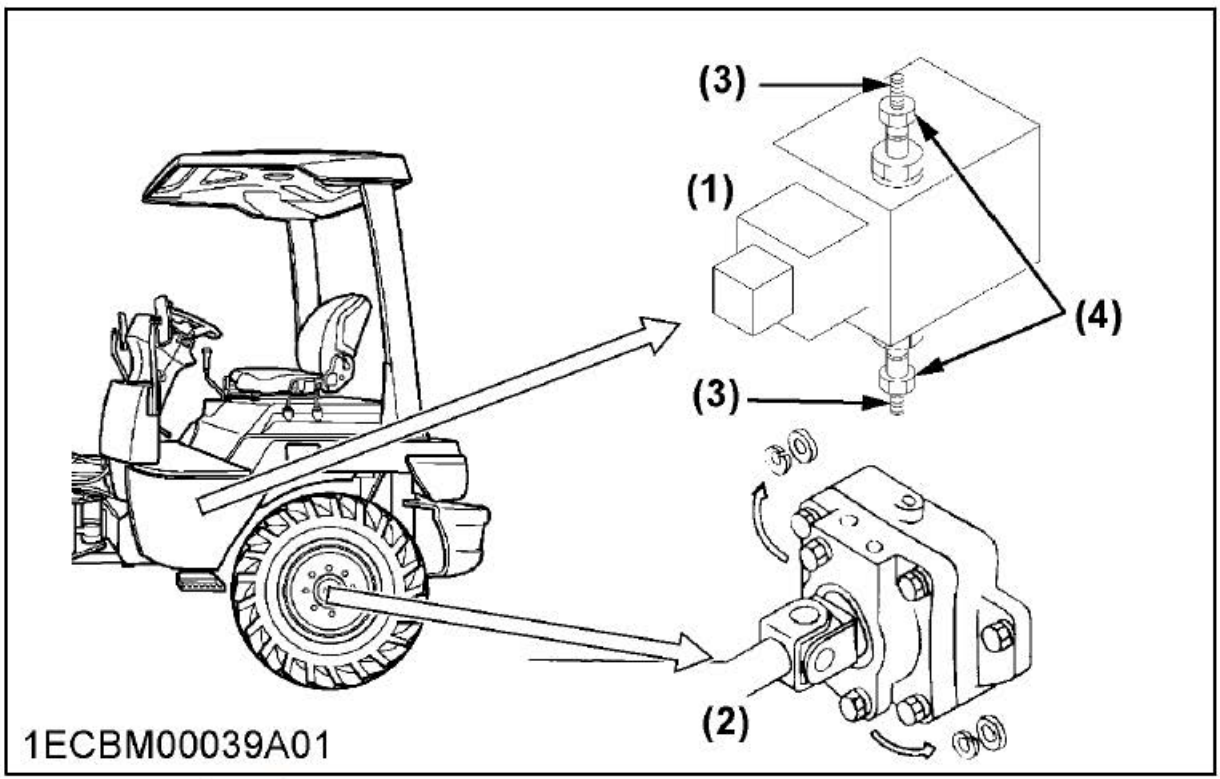
故障時の被けん引方法

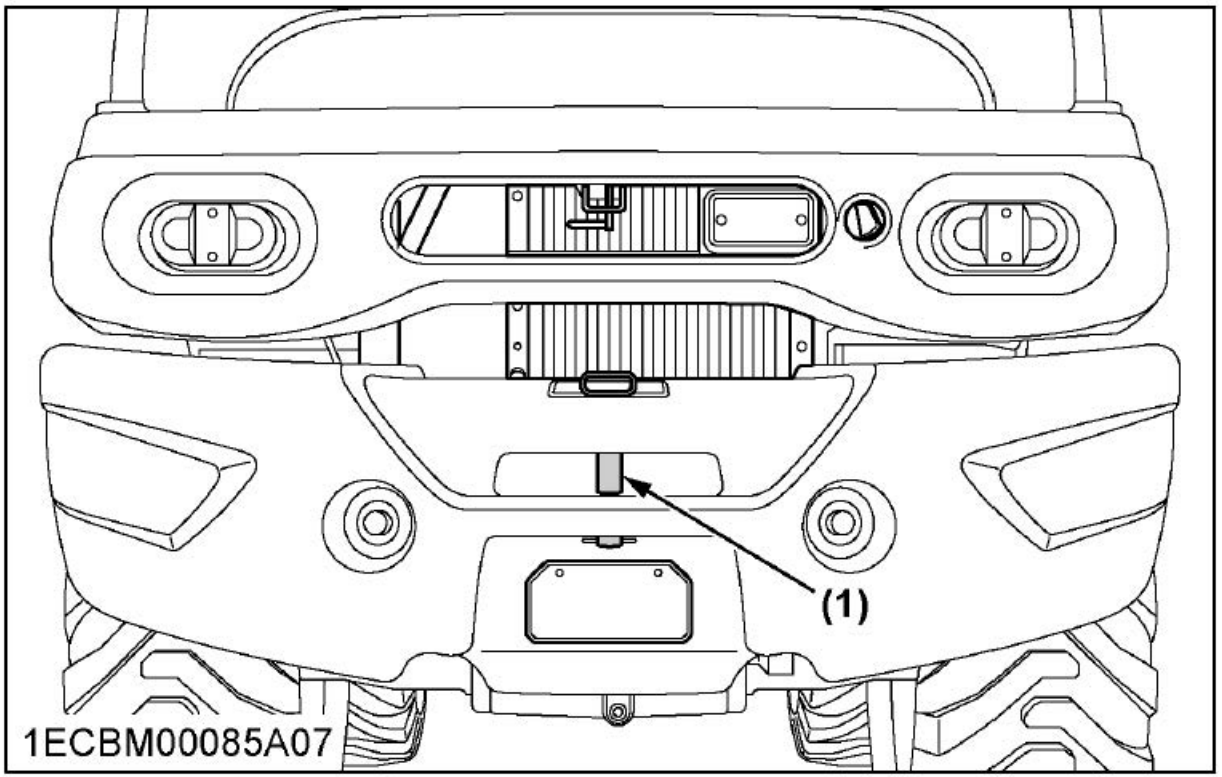
もし、本機が故障して動かない場合、クボタ建設機械販売会社または認定工場にご相談ください。
緊急時、どうしてもけん引する必要がある場合は、本項の順序に従って作業してください。

1. LST ポンプ上下に付いている 2 個の高圧リリーフバルブのキャップを外し、M8 ナットをゆるめて、アジャストボルトを 6 回転締め込みます。
   このとき、M8 ナットはゆるめすぎないでください。



(1) *LST* ポンプ
(2) 駐車ブレーキ
(3) アジャストボルト
(4) *M8* ナット

2. 駐車ブレーキの M12 のボルトを 2 本ゆるめて 2 枚の平座金を抜き取り、再度ボルトを締めます。
3. ウエイトのけん引ピンを利用して本機をけん引します。
   このとき、けん引スピードは、1 km/h 以下で引っ張ってください。1 km/h 以上のスピードを出すと LST が破損することがあります。



(1) けん引ピン